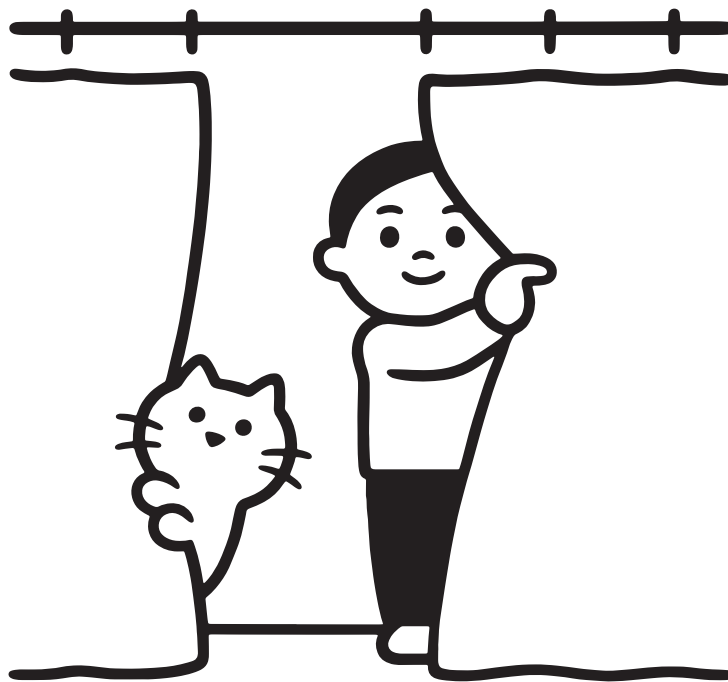


TOSO

第85期中間期のご報告

2024年4月1日 - 2024年9月30日



TOSO 75th



窓辺をかえる、明日が変わる。

この言葉には、私たちトーソーの思いが込められています。

「窓辺をかえる」には、

世界のライフスタイルの変化を見つめ、

アイデアと技術の躍進を図りながら、

つぎつぎと新しい製品を開発し、

お客様の窓辺を演出していくことを表現しています。

また、「明日が変わる」には、

トーソーが演出する窓辺を通じて、

お客様の毎日を、そして明日をより魅力的なものにしたいという

願いが込められています。

そのために、私たち自らも明日にむかってかわり続けていきます。

窓辺をかえる、明日が変わる。

新しいトーソーがここから始まります。



「Vision2025」第3フェーズ初年度として、 主力の住宅分野の深耕および成長戦略、原価低減を推進



代表取締役社長

八重島 真人

平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などを背景に、緩やかな回復基調にて推移いたしました。しかしながら、不安定な国際情勢による資源・エネルギー価格の高騰、為替相場の不安定な動きなど、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数は一時的に増加したものの、再び減少傾向にて推移しました。また、非住宅向けの建築着工床面積においても前年割りで推移するなど、取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループは「Vision2025」第3フェーズ（2024～2026年度）の初年度として、主力の住宅分野の深耕とあわせて成長戦略を推進しました。具体的には、宿泊・医療施設を中心とした非住宅分野の獲得推進、用途開発による既存製品の販売領域拡大、高級ホテル獲得等の海外販売の強化、新規ビジネス領域への営業活動を展開しました。

これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は10,533百万円（前年同期比2.2%増加）、営業損益は2百万円の損失（前年同期は46百万円の利益）、経常利益は10百万円（前年同期比88.1%減少）、親会社株主に帰属する中間純損益は37百万円の損失（前年同期は27百万円の利益）となりました。

売上高は、コアビジネスである国内住宅市場や用途開発、海外

販売が好調に推移したことで、前年同期比2.2%増加となりました。

売上総利益率は、40.4%と前年同期を上回りました（前年同期は39.8%）。原材料価格の高騰や為替変動等が影響しましたが、調達見直しによる資材ロス率低減や生産工程の改善などの原価低減が寄与しました。原価低減については今後も継続的に推進してまいります。

販売費及び一般管理費は、新製品発売に向けた展示会開催や価格改定に伴う各種費用の増加、ベースアップ等による人件費の増加などにより、前年同期比4.9%増加となりました。

営業外損益全体では、前年に発生した保険解約返戻金の影響等により、前年同期から減少し、13百万円の利益（前年同期比68.4%の減少）、また、特別損益においても前年に実施した投資有価証券売却の影響により、前年同期から減少し、全体で0百万円の利益（前年同期比92.4%の減少）となりました。

当社グループでは、2016年4月より経営ビジョン「Vision2025」をスタートさせており、2024年4月からは、その実現を目指す「Vision2025」第3フェーズ中期経営計画（2024～2026年度）を始動し、第2フェーズに引き続き3つの重点施策（新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備）を推進しております。

当中間連結会計期間は住宅分野への販売が好調に推移しましたが、中長期的には漸減傾向が続くとみられており、一層の成長戦略の推進が必要と認識しております。また、原価低減活動など高収益体質への転換に向けた取り組みもあわせて進めてまいります。株主の皆様への引き続き変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

■ 1株あたり配当金の推移

	第84期 (2024年3月期)	第85期 (2025年3月期)
中間配当金	5円	5円
期末配当金	5円	5円(予定)
合計(年間)	10円	10円(予定)

詳細な決算説明を
動画で公開しています。
是非ご覧ください。



WITH _

株主の皆様へ、75年分の感謝を。

トーソーの原点はカーテンレール。

カーテンレールはカーテンを美しく、
機能的に引き立てる、いわば脇役です。

でも、カーテンレールが無ければカーテンだって
成り立ちません。

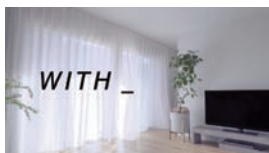
例えひとつのパーツに過ぎなくても

さまざまなインテリアエレメントと共創して
豊かな空間づくりに無くてはならない存在でありたい。
WITH _ はそんなトーソーの価値観を表す言葉です。

それは、商品の話だけではありません。

トーソーの商品を使ってくださいの方、
買ってくださいの方、売ってくださいの方、
そして同じように、株主の皆様がいらっしゃるからこそ、
私たちトーソーはここまで歩んできてことができました。

ブランドムービー公開中



WITH _
の由来は
こちら

WITH _
Innovation

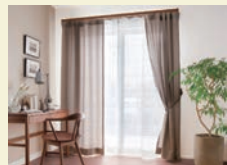
つくる

目指すは「未来のスタンダード」

障子と襖を頻繫に開閉する日本だからこそ、カーテンもスムーズに開け閉めしたい。滑りにこだわって開発したのが第1号商品「C型カーテンレール」。カーテンをあまり閉閉しない欧米とは異なり、「すうっと開いて、すうっと閉まる」が日本のカーテンレールのスタンダードになりました。

ドレープ（厚地）とシアー（薄地）の二重吊りも、トーソーが提案したこと。夜は雨戸のように遮光し、昼は障子のように柔らかな日光を楽しむ。そんな日本の生活習慣に合わせた提案でした。

C型カーテンレール

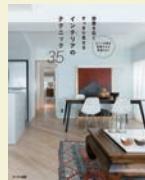


WITH _
Culture

伝える

日本にカーテン文化を伝えたい

トーソーが設立されたのは、まだ日本でカーテンが一般的ではなかった時代。当然、カーテンに関する情報もほとんどありませんでした。情報がないなら、自ら発信すればいい。ミシンを持って全国を巡り縫製技術を指導したり、海外の美しいカーテンを紹介したり。出版事業にも力を入れ、カーテンを楽しむ文化や技術を広めています。



もっとエピソードを知りたい方はこちら

1949



La Finestra 75周年記念
Special Issue

WITH _ Your Life

皆様の生活のそばにトーソー商品

住まう、働く、学ぶ、くつろぐ、移動する…。皆様の身近な場所で、トーソーの製品は活躍しています。快適で幸せな暮らしを影から支える、そんな存在でありたいのです。



住宅



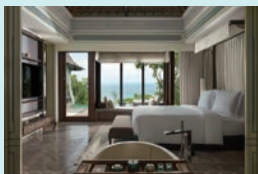
病院



オフィス



店舗



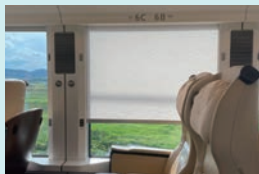
海外ホテル



保育園・幼稚園



工場



列車

2024
75th
Anniversary

WITH _ New Field

新たな WITH _ を求めて

トーソーの使命は「WITH _」を軸に、豊かな空間づくりを行うこと。

“空間”には日本の住宅だけでなく、海外や非住宅、まだ見ぬ当社が貢献できる場所があるかもしれません。

「Vision2025」で掲げている成長戦略は、そんな WITH _ をさらに広げていく活動です。

WITH _ の心を忘れず、この先も歩んでまいります。

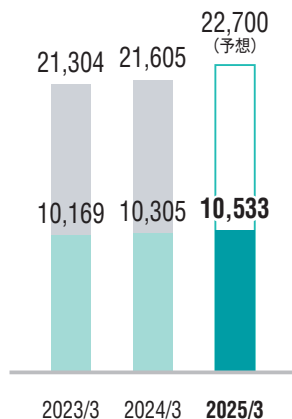


POINT

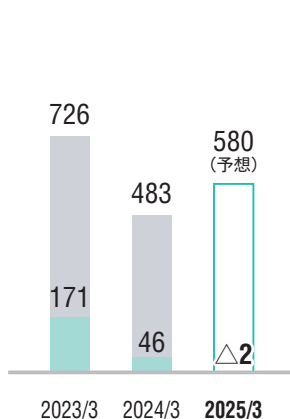
- ・住宅分野や海外、福祉用品の販売が前年を上回り売上高は増加
- ・販売関連費用や人件費の増加などが影響し利益は前年同期を下回る

■ 中間期 ■ 通期 (単位: 百万円)

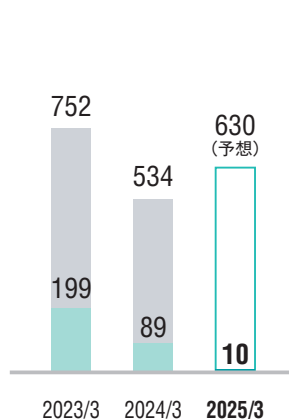
売上高



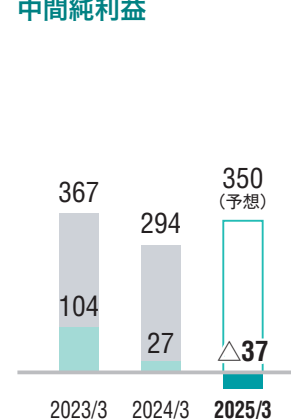
営業利益



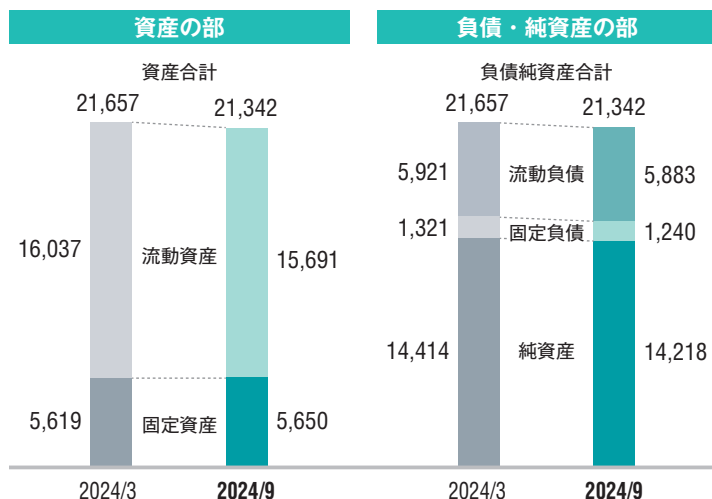
経常利益



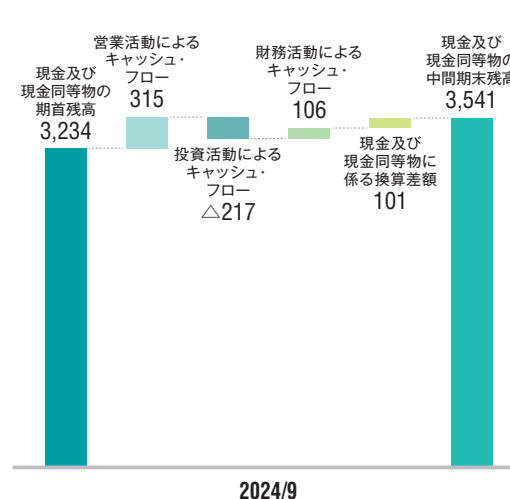
親会社株主に帰属する
中間純利益



連結貸借対照表



連結キャッシュ・フロー計算書



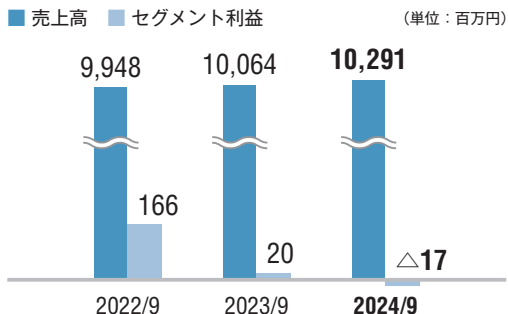
室内装飾関連事業



国内シェアNo.1のカーテンレールを中心に、ブラインド、ロールスクリーン等の窓装飾品や室内間仕切類などを開発・製造・販売しています。

当期の営業概況

室内装飾関連事業においては、新製品の発売や展示会の開催・出展をおこないました。主力の住宅向けカーテンレールの販売増や、ハンギングバーなど住宅の窓以外への売上拡大、価格改定等が寄与したことで、売上高は10,291百万円（前年同期比2.3%増加）となりました。セグメント損益については、原材料価格の高止まりや営業活動費用の増加等が影響し、17百万円の損失（前年同期は20百万円の利益）となりました。



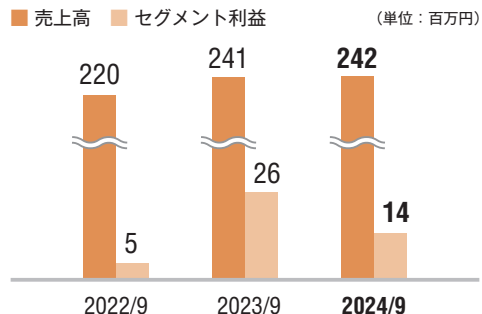
その他の事業



ステッキを中心とした福祉用品を開発、販売しています。

当期の営業概況

その他の事業では、「バリアフリー2024」への出展などステッキ等の福祉用品の販売活動を推進。有力販売先の事業縮小等の影響はあったものの新規取引の増加等により、売上高は242百万円（前年同期比0.3%増加）となりました。セグメント利益については、為替変動や営業活動費用の増加等の影響により、14百万円（前年同期比45.5%減少）となりました。

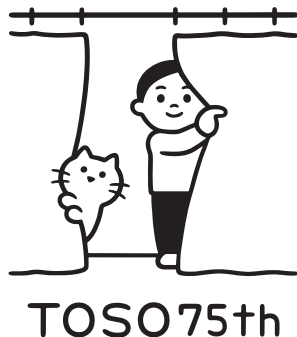


サステナビリティに関する取り組み（社会） ボーダーレスな社会の実現 （チャレンジドアーティストの発売）



グループ会社であるフジホーム株式会社にて、「チャレンジドアーティスト」の方にステッキのデザインをしていただき、販売金額の一部を寄付することでチャレンジドの方々の就労支援に繋げる取り組みを始めました。当社グループは、チャレンジドアーティストを支援して、ボーダーレスな社会を築くことを目指していきます。

※チャレンジド（Challenged）は「障がいを持つ人」を表す新しい米語「the challenged（挑戦という使命や課題、挑戦するチャンスや資格を与えられた人）」を語源とし、障がいをマイナスとのみ捉えるのではなく、障がいを持つゆえに体験するさまざまな事象を自分自身のため、あるいは社会のためポジティブに生かしていこう、という想いを込め、プロップが1995年から提唱している呼称です。



75周年イラストについて

表紙イラストはトーソー75周年を記念し、国内外で活動されるイラストレーターNoritakeさんに描きおろしていただきました。人と猫が一緒にカーテンからこちらをのぞいているイラストは、カーテンと共に歩んできたトーソーの歴史と、**WITH** _に込められた想いが表現されています。

Noritake

広告、書籍、ファッション、プロダクト制作など国内外で活動するイラストレーター。近著に『WORKS』（グラフィック社）、『へいわとせんそう』（谷川俊太郎・文/プロンズ新社）などがある。

www.noritake.org

新製品展示会2024「WITH_Living!」 「触って、試せるトーソーフェス」を開催

インテリア業界関係者向けの新製品展示会を全国19都市で開催。昨年に引き続き「リアル展示会」と「WEB展示会」の併用にて開催しました。今年は「触って、試せるトーソーフェス」をコンセプトに、製品の特長を実際に見て、触れて、体感していただける様々な展示を行ったほか、近時のトレンドを意識した新製品や仕事に役立つツールを提案いたしました。



『部屋を広くすっきり見せるインテリアの テクニック35』 2024年6月より発売中

色やラインの視覚効果で部屋をすっきり見せられる方法をまとめた書籍『部屋を広くすっきり見せるインテリアのテクニック35』を全国書店で発売しました。本書では色使いの工夫、照明の演出、家具の選び方など、部屋の広さやつくりにかかわらず誰でも簡単にお部屋を広くすっきり見せることができるテクニックを、美しい事例写真とともに紹介しています。また、すっきりした住まいに役立つ収納自慢のブランドとその収納アイテム特集も必読。新しい住まいづくりやリフォームを検討している方はもちろん、模様替えをしようとしている方に向けた、雑然とした部屋から解放される心地よい空間づくりのヒントが満載の一冊です。



7月にロールスクリーン、 バーチカルブラインドの新製品を発売

新製品のコンセプトは「WITH_」。ブラインドが主役ではなく、なじみながら空間を引き立ててくれるラインナップにリニューアルしました。「WITH_壁紙」として、壁紙と合わせやすいカラーやデザイン、「WITH_カーテン」として、カーテンに合わせて選びやすいニュートラルカラーや、カーテン生地のようにテクスチャーを楽しめる生地を拡充。空間全体を引き立てるラインナップを目指しました。また、遮熱機能やUVカット機能を有したスクリーンや、バイオ由来の糸を使用した環境配慮型スクリーンなど、さまざまな新製品を揃えています。



TVドラマ・配信ドラマへの美術協力を行いました

2024年上期に放送・配信されたドラマ『ブルーモーメント』『1122 いいふうふ』『降り積もれ孤独な死よ』などドラマ内セットに当社製品が使用されました。



株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様からの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株主への投資魅力を高めることなどを目的に株主優待制度を導入しております。

株主優待制度内容（割当基準日：3月末日）

保有株式数	継続保有期間*	株主優待内容
100株以上 300株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満	3年以上 図書カード1,000円贈呈
300株以上 500株未満	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（1,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
500株以上 1,000株未満	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
1,000株以上	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（4,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付



※継続保有期間とは、同じ株主番号で株主名簿基準日（毎年3月31日及び9月30日）の株主名簿に、1単元（100株）以上の保有を下記のとおり、連続で記載されていることをいいます。

1年未満 直近株主名簿に記載が2回以下 1年以上3年未満 直近株主名簿に連続3回以上6回以下記載 3年以上 直近株主名簿に連続7回以上記載

インドネシア共和国に おける植林活動

累計本数 **13,000本**

（2024年3月末日現在）

第71期（2011年3月期）より、株主優待制度に当社子会社の所在地であるインドネシア共和国における「植林活動への寄付」を設けております。ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。株主優待制度にお申し込みいただかなかった方々の優待相当額と合わせて寄付させていただき、「第85期（2025年3月期）のご報告」にて活動を報告いたします。今後も株主の皆様とともに環境保全活動に努めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

会社概要（2024年9月30日現在）

会社名	トーソー株式会社
英文社名	TOSO CO., LTD.
本社所在地	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
電話	03(3552)1211(代)
設立	1949年9月
資本金	11億7,000万円
主な事業内容	インテリア製品の開発、製造、販売 国土交通大臣許可内装仕上工事業(般-3)第16989号 ISO9001認証取得:JQA-QM5920 製造本部/商品開発本部/品質保証部 ISO14001認証取得:JQA-EM2416 つくば事業場/水海道事業場
従業員数	連結990名 単体636名

【役員】(2024年9月30日現在)

《取締役》

代表取締役社長	八重島 真人	(ヤエシマ マコト)
取締役	滝澤 靖久	(タキザワ ヤスヒサ)
取締役	森木 圭子	(モリキ ケイコ)
取締役(監査等委員)	齋藤 博一	(サイトウ ヒロカズ)
社外取締役(監査等委員)	江角 英樹	(エスミ ヒデキ)
社外取締役(監査等委員)	尾崎 毅	(オザキ タカシ)

《執行役員》

上席執行役員	栗山 忠久	(クリヤマ タダヒサ)
執行役員	本多 敏光	(ホンダ トシミツ)
執行役員	山本 航平	(ヤマモト コウヘイ)
執行役員	太田 博	(オオタ ヒロシ)
執行役員	平沼 靖雄	(ヒラヌマ ヤスオ)

【事業拠点一覧】

営業拠点	札幌支店、仙台支店、さいたま支店、東京支店、横浜支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店 営業所14カ所
生産拠点	つくば事業場(茨城県)、水海道事業場(茨城県)、兵庫事業場(兵庫県)
物流拠点	流通センター(茨城県)、流通センター(兵庫県)、札幌配送センター、福岡配送センター
ショールーム	トーソープラザ(東京ショールーム、大阪ショールーム) TOSO Gallery(シンガポール)
連結子会社	サイレントグリス株式会社 トーソーサービス株式会社 フジホーム株式会社 P.T. TOSO INDUSTRY INDONESIA 東装窓飾(上海)有限公司

株式情報（2024年9月30日現在）

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	10,000,000株
株主数	11,732名

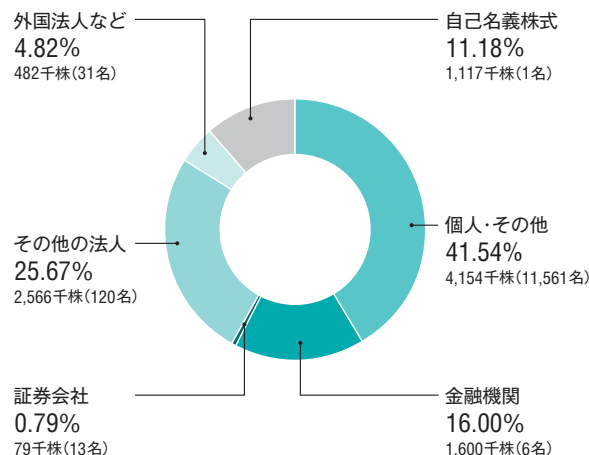
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
十和運送株式会社	414	4.67
株式会社みずほ銀行	408	4.59
トーソー取引先持株会	361	4.06
株式会社三菱UFJ銀行	338	3.80
トーソー社員持株会	317	3.57
第一生命保険株式会社	222	2.49
株式会社きらぼし銀行	216	2.43
株式会社常陽銀行	215	2.42
みずほ信託銀行株式会社	200	2.25
日金スチール株式会社	194	2.19

(注1)持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。

(注2)当社は自己株式1,117千株を保有しております。

所有者別分布状況(株式数)



事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
ホームページアドレス	https://www.toso.co.jp
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) 取次事務はみずほ信託銀行株式会社 (トラストラウンジを除く) の本店でおこなっています。
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社に
お申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

IRサイトのご案内

当社グループでは、ホームページにて即時情報開示に努めております。株主の皆様からのご意見・ご質問もお受けしておりますので、メール等にてお気軽にお寄せください。

<https://www.toso.co.jp/ir/>

TOSO IR

検索



インスタグラムのご案内

<https://www.instagram.com/toso1949/>



Instagram
公式アカウント
@toso1949



アカウントをお持ちの方はこちらから当社の情報をご覧いただけます。
また、Instagramのアカウントをお持ちではない場合、「このページはご利用いただけません。」と表示される場合がございます。
この機会に是非当社のInstagramもご登録ください。

トソー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
<https://www.toso.co.jp> 証券コード：5956



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。